



2020-21
国際ロータリーテーマ



ロータリーは機会の扉を開く

Rotary

ホルガー・クナーク

2020～2021年度 標語
「強い、絆で、未来を築こう」
諫早西ロータリークラブ
会長 野中英己



第1664例会 2020年 7 月 8 日例会記録 NO.2 天候 晴れ

【本 日】会員数 45名 出席 41名 欠席 4名 免除 0名 (出席 0名) 出席率 91.12%
【7/1】会員数 45名 出席 43名 欠席 2名 (MU 1名) 免除 0名 出席率 95.56%

会長の時間



野中英己 会長

ロータリークラブというのは独特の組織で、自分が入会を志望して入れるというものではありません。あなたの紹介者が、あなたをクラブに推薦し、クラブでは一定の選考基準に従って選考の手続きをした上で、さらに会員の同意を得て、あなたがクラブに入る事をお願いしたのです。

ロータリーでは会員を選ぶのに、出来るだけ地域社会の違った業種から代表者を集める様にしています。そうすれば同業者の利害関係をはなれて、胸襟を開いて語り合えるし、又他業種の事を知る事が出来るというものです。又、クラブからみても、地域社会のあらゆる職業を網羅し、全ての業界にロータリーの精神を浸透させる事が

出来るという事になります。では、「ロータリー精神」とは何か。簡単に言えば、一人一人が相手の立場になって物を考え、相手のお役に立ち、相手に喜びを与える様な行動をしよう(奉仕の理想・理念)という事です。自分のことばかり考えず、我欲を捨て、お互いが相手の立場になって考える思いやりの心が大切です。情けは人の為ならず、つまり情けをかけていれば、回りまわって自分に回って来るとい事です。

ロータリーの活動は委員会が活動の単位になりますので、出来るだけ委員会の会合を開き、委員会活動に積極的に参加し親睦を深めてゆく、そうする事がロータリーに入会した意義にもつながってゆくものと思います。その為にも委員会の事をよく知る事が大切です。わずらわしいという事で委員が委員長のみ任せるとか、委員長が気を使って自分一人で決めてゆくという事は、委員会を停滞させるので、多くの意見を取り入れる為にも、出来るだけ委員会の会合を開く事が大切だと思いますし、それが親睦につながって行きます。

さあ、一緒に行動しましょう。自分自身のために。以上、会長の時間を終わります。

会 長／野中英己 幹 事／宇土 久 創立日／昭和60年2月20日 認証日／昭和60年3月5日
例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL (0957) 24-3907
事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL (0957) 22-3323
会報委員／草野 恵介・原田 典範・久保 泰正・清水 淳・吉田 健一郎
HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

◆バッチ交換



前年度山口幹事より今年度宇土幹事へ



◆結婚祝

幹事報告

例会変更休会等はなし

【お知らせ】

※ガバナー事務所より

①「ガバナー事務所開設」のご案内

②「2020-2021年度地区資金（前期分）送金の
お願い」

送金期限：2020年7月27日(月)



宇土 久 君 平成12年7月30日

委員会報告



国際奉仕委員会
永井 委員長



35周年実行委員会
森 委員長



会報・広報・雑誌委員会
原田 副委員長

フードドライブ（食品ロスの有効活用）による留学生支援について：7月15日までに持ち寄って頂き、翌日16日10：00に留学生、国際交流センター、及びメディアを集めての贈呈式を行います。

当クラブ創立35周年の周年事業を延期していましたが、本日委員会を開催して結論を出しますので、実行委員の方は出席をお願いします。

『ロータリーの友』を読むことは、ロータリアンの義務のひとつです。7月号は年度の始めとして盛り沢山の内容となっていますので、会員の皆さんは時間を作って読んでください。

😊 スマイルボックス 😊



親睦委員会 浦江 会員

野中 英己君：昨日の七夕、大雨で残念でした。皆さん大雨は大丈夫でしたか？私は心配で夜も眠れませんでした。

宇土 久君：結婚祝ありがとうございます。

平 武君：今日の会長の時間は今までで一番良かったと思います。

浦江 芳征君：皆様、大雨大丈夫でしたでしょうか？初めてニコニコ発表、少し緊張しております。皆様、ご指導宜しくお願いします。

早田 和彦君：大雨でしたネ！！会員の皆様、被害はありませんでしたか？

長田 篤志君：水害お見舞い申し上げます。

荒木賢治郎君：凄い雨でしたね。諫早は何事もなく良かったです、熊本は言葉が出ないほどの惨状です。このような時、ロータリーは何かできないものなのでしょうか。

古賀 秀次君：水害お見舞い申し上げます。

千住 良治君：先週は諫早市中総体の為欠席し、大変申し訳ありませんでした。おかげ様で明峰中学校野球部 14 年ぶりに優勝できました。一年間どうぞ宜しくお願い致します。

永井 栄次君：食べ物に困っている留学生に支援したいので皆様のご協力をお願いします。家庭で余っている食品食材あったら下さい。来週の例会まで受付ます。7月16日に学生達に配ります。宜しくお願いします。

吉野 尋隆君：早退します。

小島 礼文君：早退します。

本日の合計 (7/8)	累 計 額
¥19,000	¥115,000

クラブフォーラム

新年度事業計画発表（各委員会）



◆クラブ管理運営委員会

- 委員長：毎熊正太郎 君
- ・本年度前の事業計画のミーティング
 - ・委員会ミーティングの実施
 - ・各委員会の活動計画等の進捗



◆職業分類・会員選考委員会

- 委員長：早田 和彦 君
- 副委員長：平 武 君
- ・会員増強プロジェクトチームを作る
 - ・会員増強プロジェクトチームの強化



◆ロータリー情報委員会

- 委員長：小野 秀喜 君
- 副委員長：古賀 秀次 君
- 委員：福田 和幸 君
- ・ロータリー情報の夕べの開催
 - ・新入会員オリエンテーションの実施
 - ・家庭集会の実施



◆出席委員会

- 委員長：森 由有 君
- 副委員長：松井 純治 君
- ・出席率向上
 - ・無断欠勤をなくす
 - ・委員会奉仕事業への参加
 - ・IM・地区大会への出席



◆親睦活動委員会

- 委員長：友永 俊介 君
- 副委員長：高瀬 善久 君
- 委員：佐藤真太郎 君
- 荒木賢治郎 君
- 岩下 和明 君

- 委員：小島 礼文 君
- 山口 博幸 君
- 柏木 恒文 君
- 浦江 芳征 君
- 長田 篤志 君

- ・通常及びイベント例会の充実
- ・ゲスト・ビジターへのおもてなし
- ・スマイル活動への積極的促し
- ・会員家族のロータリーファン化



◆プログラム委員会

委員長：御厨 善光 君
副委員長：原田 典範 君
委員：坂本 伸二 君
・会員が興味をもつプログラム作成
・SAA との事前打ち合わせ



◆記録・保存委員会

委員長：平 武 君
副委員長：清水 淳 君
・クラブ概況報告書の作成
・年間アルバムの作成



◆社会奉仕委員会

委員長：山本 健志 君 委
副委員長：坂本 伸二 君
委員：平野 義信 君
佐藤 幸雄 君
塚原 浩三 君

員：山崎 祥弘 君
立野 守 君
南部 仁 君

・「共に助け合う心」を育てる事業
・社会奉仕月間中の外部卓話
・新しい社会奉仕活動の探索及び立案

『ロータリーの友』 2020 年 7 月号より

『ロータリーの友』を 「心の友」に



ロータリーの友委員会委員長
一般社団法人ロータリーの友事務所代表理事
鈴木 宏 (宇都宮北 RC)

親愛なるロータリアンの皆さま

片山主水ロータリーの友委員会委員長・一般社団法人ロータリーの友事務所代表理事の任期満了に伴い、2020-21年度より後任として就任する宇都宮北ロータリークラブ所属の鈴木宏です。

感染症に立ち向かうロータリー

いま5月の下旬に原稿を書いておりますが、7月の日本ではどのような景色が見られるのでしょうか。

日本で初めての COVID-19 (新型コロナウイルス感染症) 感染者が1月16日に発表されて以来、3ヵ月もたたぬ間に「緊急事態宣言」が47都道府県に発出されました。今回のパンデミック (感染爆発) と同様なものとして、1918年から3年間猛威を振るった「スペイン風邪」がありました。当時は第一次世界大戦という不幸な時代背景を背負いながら、ロータリーはこの苦難も乗り越えてまいりました。

ロータリアンの皆さまにおかれましては、家庭生活・職業生活・地域社会生活の中で苦難の日々をお過ごしのこととお察し申し上げます。ましてや、いつ収束するのか分からないパンデミックです。クラブ例会・地区内行事などの開催もままならぬ状況かとご推察いたします。

『友』で心の扉を開いて

このような時こそ、日本全国のロータリアンの皆さまの「心をつなぐ」地域雑誌『ロータリーの友』を「心の友」として愛していただき、ぜひともご活用ください。

私たちも編集に工夫を凝らし真摯に出版を続けてまいりたいと念じております。

また今後、お届けが遅延いたす場合もあるかもしれません。そうした場合も『ロータリーの友』電子版 (<https://www.rotary-no-tomo.jp/digital/>) をご活用ください。

7月号からは、『友』電子版とともに動画の配信も準備していますので、ご期待を！

今年度は、「ロータリーは機会の扉を開く (Rotary Opens Opportunities)」という明快な国際ロータリーの会長テーマが、1月20日サンディエゴでの国際協議会で発表されました。

地域雑誌でもあり機関雑誌としての『友』。その記事の中にある言葉や写真に置き換えられた「ロータリーの心」が、購読されている日本のロータリアンの「心の扉」に響きますように。そして会員の皆さまが家庭生活・職業生活・地域社会生活において「思いやる心」を持って、生き生きと活動される一助となれることを願い、努力していく所存です。ぜひ『友』を「心の友」に。

苦難を共に乗り越えましょう

今回のパンデミックを皆で乗り越え、心に残るロータリー活動になりますよう、共に歩んでいきたい、とロータリーの友委員会・一般社団法人ロータリーの友事務所の職員・社員および理事会一同心より願っております。

今後とも機関誌としての『ロータリーの友』をよりしくお願い申し上げます。